



イノシシに踏み荒らされた田

## 耕作放棄地も影響 深刻な鳥獣被害

農山村地域は、農業などの生産活動を行う場所であるとともに、美しい景観をつくりだし、古来の文化を伝えていくなどさまざまな面ももっており、安全・安心で豊かな市民生活にかけがえない貴重な財産となっています。

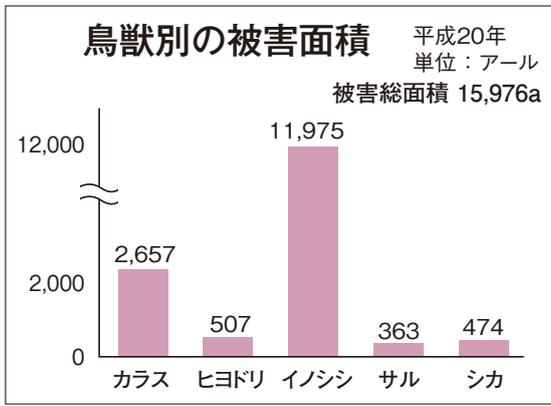
しかし近年、高山市を含めた農山村地域では、イノシシやサルなど野生鳥獣による農作物への被害が多く発生し、農業生産の低下を招くだけでなく、農山村景観を損なうなど深刻な問題となっています。

これらは集落の過疎化・高齢化に加え、鳥獣にとってのえさ場や隠れ場所となる耕作放棄地

の増加などが影響していると考えられます。被害が増えることによって、農業を営む方々の生産意欲が低下し、さらに耕作放棄地が増加するという悪循環につながっています。

## 鳥獣を近づけない 環境づくりが大切

農作物を野生鳥獣による被害から守るためには、さまざまな面で工夫し対処していく必要があります。具体的には、鳥獣を近づけない環境をつくりだす営農管理が大切となります。鳥獣が隠れることのできないように周辺の草刈りをしっかりとしておくことも大切ですし、生ごみや餌となる食物などを放置しておかないよう心がけることも必



要です。

このように、日々の生活の中でできることを行っていたらうなどで、侵入防止柵を設置していくなど総合的に被害防止策を考え行っていくことがポイントになってきます。

こうした対策を実施する場合、地域の方々が一体となって、みんなで地域を守るという高い意識をもって取り組んでいただくことが大切です。高山市では、農業に携わるみなさんと一緒に鳥獣害や耕作放棄地の問題を考え、地域で行う侵入防止柵や電気柵などの設置、耕作放棄地の解消に助成するなど積極的な支援を行っていきます。

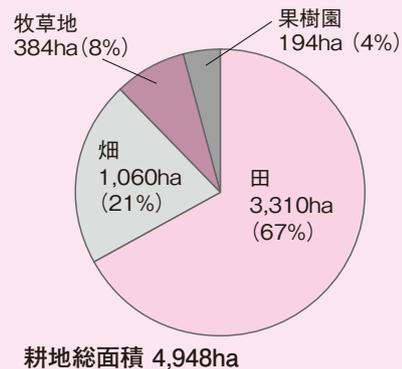
## 鳥獣被害を抑えるポイント

### ◆対策の順序◆

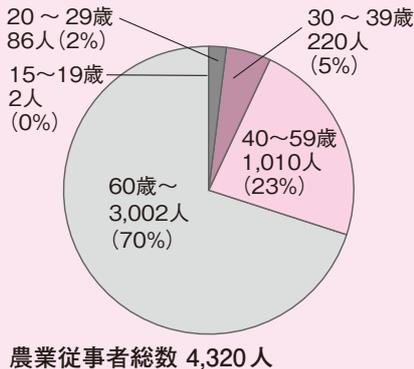
- ①みんなで勉強する。
- ②やぶを刈り払い、エサとなるものをなくすなど地域集落の環境を整備する。
- ③田畑を柵などで囲う。鳥獣を追い払う。
- ④それでも被害が減らないときは捕獲する。

この順序で行うことが大切

## 3 耕地種別面積



## 4 農業従事者の年齢別人口



問合先

農務課  
35・3141